

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

作成日 2008 年 3 月 17 日

改訂日 2024 年 2 月 22 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入
カタログ No : 2107769
品目コード : HACH0602
供給者の会社名称, 住所及び電話番号
東亜ディーケーケー株式会社
東京都新宿区高田馬場 1-29-10
担当部門 : 生産部 HACH 技術課
04-2957-6152
FAX 番号 : 04-2957-9906
推奨用途 : HACH 社計器への使用に限る
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 酸化性固体 区分 2

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

火災助長のおそれ: 酸化性物質

注意書き

安全対策

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

衣類及び可燃物から遠ざけること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

火災の場合: 消火するために適切な消火剤を使用すること。

廃棄

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名 過ヨウ素酸ナトリウム

含有量

100.0%

化学式又は構造式

 NaIO_4

官報公示整理番号

化審法

1-444

安衛法

—

CAS No.

7790-28-5

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が停止した場合、人工呼吸を行い、直ちに医師の診断、手当てを受けること。飲み込んだり吸入した場合は、口対口の人工呼吸は行わずに、バグバルブマスク等の適切な医療用具で人工呼吸を行うこと。呼吸が困難な場合は、訓練を受けた者が酸素吸入を行うこと。遅発性肺水腫を発症する恐れがある。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類や靴を取り除き、直ちに多量の水と石鹼で良く洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。眼を大きく見開いて洗浄すること。患部をこすらないこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないこと。水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意事項 : 発赤、灼熱感、失明の恐れあり、せき、喘息
本製品は腐食性物質である。胃洗浄や催吐はしないこと。胃又は食道穿孔の可能性を診ること。解毒剤は与えないこと。声門浮腫による窒息の恐れあり。また、著しい血圧低下がおこり、湿性う音、泡状の痰、高脈圧を発症する恐れがある。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水を使用すること。粉末消火剤や泡消火剤は使用しないこと。二酸化炭素やハロンは一部効果あり。散水は離れた場所から行うこと。安全に対処できるならば、本製品の容器を火から離れた場所に移動すること。火災消火後、大量の水をかけて容器を冷却すること。
- 使ってはならない消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤
- 火災時の特有の危険有害性 : 火中で燃焼を促進する恐れ。加熱または燃焼により激しく分解する。可燃性物質（紙、油、衣類など）に着火する恐れあり。排水から火災や爆発をおこす恐れあり。眼、皮膚及び粘膜の火傷を引き起こすことがある。熱分解により刺激性のガスや蒸気を発生することがある。ヨウ素、ヨウ素化合物、一酸化ナトリウムを発生することがある。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用すること。また個人用保護具を使用すること。火災で加熱された貨物や車は移動させないこと。可燃性物質（紙、油、衣類など）に着火する恐れあり。安全に対処できるならば、本製品の容器を火から離れた場所に移動すること。消火作業は離れた場所から行うこと。または無人の散水管を使用すること。給水タンクは火から離して置くこと。安全な消火作業ができない場合は、鎮火するまで安全な場所に避難すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 適切な換気を確保すること。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。風上の安全な場所に退避させること。全ての着火源（喫煙、炎、火花など）を除去すること。保護具を着用せずに、容器や漏出物に触れたりしないこと。安全に対処できるならば漏えいを止めること。腐食性物質のため注意すること。指定された個人用保護具を使用すること。容器に水を入れないこと。適切な換気をする。
- 環境に対する注意事項 : 水路、下水、地下、または密閉区域への侵入を防ぐこと。地表水や汚水排出系への流出を防ぐこと。安全に対処できるならば漏えいを止めること。排出系への流出を防ぐこと。環境への流出を防ぐこと。土壌、下層土への侵入を防ぐこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。拡散や雨を防ぐため、乾燥土や乾燥砂、その他の不燃性物質を掛け、ビニールシートで覆うこと。清浄なスコップで、きれいな乾燥した容器に物質を移し、ふたをすること。容器は漏出場所から移動させること。漏出場所は大量の水で除染すること。排出系への流出を防ぐこと。漏出した粉末はビニールシートなどで覆い拡散を防ぎ、粉末は乾燥させておくこと。
- 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 個人用保護具を着用すること。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類や靴は取り除くこと。本製品を使用する際は一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。十分な換気ができない場合は、適切な呼吸器用保護具を着用すること。局所排気で換気すること、または適切な換気を行うこと。汚れた衣類を再使用する場合は洗濯すること。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : データなし
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。適切なラベルの貼付された容器にて保管すること。可燃物の近くに保管しないこと。湿気から保護すること。施錠して保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。他の物質から隔離して保管すること。地方自治体の規制に従って保管すること。
- 安全な保管条件 : 他の物質から離して保管する。
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL ; データなし
ACGIH TLV ; データなし
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 保護手袋、不浸透性手袋、保護クリーム、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
- 眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣（長袖）、耐薬品性白衣、耐火性保護衣

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

- 一般的な衛生上の注意事項 : この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類や手袋などをすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯をし、内側までよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。装置や作業場、作業服は定期的に清掃すること。作業を中断する場合や使用後は直ちに手をよく洗うこと。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。
- 環境ばく露対策 : 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体 (粉末)
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- 分子量 : 213.89g/mole
- 融点/凝固点 : 300°C; 572°F
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 可燃性 : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
- 引火点 : 該当せず
- 自然発火温度 : 262°C; 503.6°F
- 分解温度 : 300°C; 572°F
- pH : 4.5 (5.0%溶液、20°C)
- 動粘性率 : 該当せず
- 溶解度 : 水 : 完全に溶解する (144000mg/L, 20°C; 68°F)
酸 : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
- n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
- 蒸気圧 : 該当せず
- 密度及び/又は相対密度 : 3.865
- 相対ガス密度 : データなし
- 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 酸化性固体
- 化学的安定性 : 強酸化剤との接触で火災や爆発の恐れ
- 危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし。
- 避けるべき条件 : 熱、炎、火花、有機物、可燃性物質、炭化水素、酸類、塩基類、酸化剤、空気や湿気への長期間のばく露
- 混触危険物質 : 有機物、可燃性物質、炭化水素、酸類、塩基類、酸化剤
- 危険有害な分解生成物 : ヨウ素、ヨウ素化合物、一酸化ナトリウム

11. 有害性情報

- 急性毒性 : データなし
- 皮膚腐食性/刺激性 : データなし
- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : データなし
- 呼吸器感作性 : データなし
- 又は皮膚感作性 : データなし
- 生殖細胞変異原性 : データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

発がん性	:	本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。
生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	:	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	:	データなし
誤えん有害性	:	データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	:	データなし
残留性・分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壤中の移動性	:	データなし
オゾン層への有害性	:	データなし

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物	:	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	:	容器を再利用しないこと。

1 4. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	:	道路法及び消防法に従う。
海上規制情報	:	船舶安全法に従う。
航空規制情報	:	航空法に従う。
国連番号	:	3085
品名（国連輸送名）	:	その他の酸化性物質（固体）（腐食性のもの）
国連分類	:	クラス 5.1（酸化性物質）
副次危険	:	8
容器等級	:	II
緊急時応急措置指針番号	:	140
輸送の特定の安全対策 及び条約	:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に 行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name	:	Oxidizing Solid, Corrosive, N.O.S. (Periodic acid (HI04), sodium salt)
Hazard Class	:	5.1
Subsidiary Risk	:	8
ID Number	:	UN3085
Packing Group	:	II

航空規制情報

Proper Shipping Name	:	Oxidizing Solid, Corrosive, N.O.S. (Periodic acid (HI04), sodium salt)
Hazard Class	:	5.1
Subsidiary Risk	:	8
ID Number	:	UN3085
Packing Group	:	II

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2107769-M00021-37

製品名: 過ヨウ素酸ナトリウム試薬 PP 100 包入

海上規制情報

Proper Shipping Name : Oxidizing Solid, Corrosive, N.O.S.
(Periodic acid (HI04), sodium salt)

Hazard Class : 5.1

Subsidiary Risk : 8

ID Number : UN3085

Packing Group : II

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号: 3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず
(P R T R)

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号別表第 9)
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号別表第 9) 沃素及びその化合物
沃素及びその化合物 (政令番号: 606)

毒物及び劇物取締法 : 該当せず

道路法 : 車両の通行の制限 (施行令第 19 条の 13、(独) 日本高速道路保有・債務返済機構公示第 12 号・別表第 2) 過よう素酸塩類
【積載数量】50kg

航空法 : 酸化性物質類・酸化性物質 (施行規則第 194 条危険物告示別表第 1)
その他の酸化性物質 (固体) (腐食性のもの)

船舶安全法 : 酸化性物質類・酸化性物質 (危規則第 3 条危険物告示別表第 1) その他の酸化性物質 (固体) (腐食性のもの)

消防法 : 第 1 類酸化性固体、過よう素酸塩類 (法第 2 条第 7 項・別表第 1・第 1 類、危険物令第 1 条) 過よう素酸塩類【指定数量】第 1 種 50kg

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M00021 (Sodium Periodate)
- ② 化学物質総合検索システム、(独) 製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC+ 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z 7252-2019 および Z 7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS 分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH 社の GHS 分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。